

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜希望が丘特別支援学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和6年5月20日（月） 9：30～11：15
- 3 開催場所 岐阜希望が丘特別支援学校会議室
- 4 参加者

会 長	出口 和宏	岐阜大学教職大学院 特任教授
副会長	可児 隆	早田自治会連合会 会長
委 員	大野 昌伸	早田公民館 館長
	青山 幸二	岐阜県福祉友愛アリーナ 館長
	石田 恵	PTA会長
	永瀬 久敬	岐阜希望が丘こども医療福祉センター 副所長
	森嶋 浩	社会福祉法人清流園 次長
	古田 悦子	児童デイサービスリハビリランド 統括管理者
	今村 正子	社会福祉法人ポップコーン福祉会 施設長（欠席）
	中村 真由美	岐阜県重症心身障がい児（者）を守る会 会長
学 校 側	吉田 孝弘	校長
	垣添 奈巳	教頭
	加藤 みどり	事務長
	出野 由美子	小学部主事
	長瀬 やよい	中学部主事
	久富 喜江	高等部主事
	吉田 明永	教務主任
- 5 会議の概要（協議事項）
 - (1) 会長、副会長の選出について
 - ・会長 出口 和宏氏、副会長 可児 隆氏とすることについて、全委員より承認が得られた。
 - (2) 令和6年度運営方針と事業計画について
 - ・本年度の本校の運営方針と事業計画について、スライドを用いて説明し、全委員より承認が得られた。
 - (3) 学校評価について
 - ・学校評価について、「学校評価アンケート」に具体的な取組みを付記することで、保護者がどの視点で評価すればよいか分かるようにして、「分からない」という項目を減らしたい。

意見 1 : 「学校評価アンケート」を見ると文字が羅列されており、読んで理解するのは難しいと感じた。内容について説明があれば、保護者の理解も得られるのではないか。そのために、対面での対話も大切にしてほしい。
⇒今年度は、評価する視点を早い段階で保護者に示すことで、具体的な取組みを評価してもらえたらと考える。

意見 2 : 文字が多いと読むのも難しくなる。教職員から見た具体的な取組みや評価も加えて、対面で話があるとよい。
⇒話ができる環境を整えているので、対話も大切にしながら評価していただく。

意見 3 : 学校と保護者が協力して愛情をもって接していければよい。年度初めに方向性を示してもらえるのは分かりやすい。

意見 4 : 「分からない」という評価に対して、具合的な取組みを示すことはよい。紙面と口頭の両側面から説明があるとよい。

意見 5 : アンケートはいつ実施するのか。
⇒秋に実施する。具体的な取組みについては、早めに提示し、分かりにくい取組みについても、直接、対話をして伝えるようにする。

意見 6 : 活動例を入れたことはよいが、文字の大きさをそろえるなど、レイアウトについて、もう少し工夫するとよい。

意見 7 : アンケートの項目の中には十分やってもらえている項目もあり、省いてもよいのではないか。
⇒項目については県の様式があるため、確認して検討する。

(4) 作業学習製品の価格設定について

意見 1 : 校内だけではなく事業所での注文販売等も検討してもらえないか。
⇒了承を得られるのであれば、事業所等の販売も検討していきたい。

(5) 現在の取組状況等について

・授業参観を実施し、意見交流を行った。

意見 1 : 教職員の姿や児童生徒の笑顔が見られてよかった。科目名が自分の学生の頃とは変わっていたり、タブレット端末を活用した授業を行っていたりと、時代の流れに対応するのは大変だとは思いますが、タブレット端末を卒業後の生活でも活用できるとよい。

意見 2 : 事業所という立場から学校での学びを継続していけるよう、連携していきたい。

意見 3 : 近隣の施設ということもあり、協力できることがあれば今後も協力して取り組んでいきたい。

意見 4 : 隣接する施設として今後も連携していきたい。今後は、コロナ禍前のような行事の取組みを考えており、地域の方の参加も考えていきたい。開かれた学校や施設を目指していきたい。

意見 5 : 施設も新しく、よい環境で学んでいる。当施設も卒業生の利用があるが、生涯にわたって運動にも取り組んでほしい。当施設の利用者から学校の体育館の利用についての要望があり、今後も福祉エリアとして連携が取れるとよい。

意見 6 : 学校全体を見ることがないため、よい機会となった。児童生徒と教職員の信頼関係ができており、個々に対応している様子が見られた。

意見 7 : デジタル教科書が活用されていてよい。児童生徒にとって思い出に残る体験ができるとよい。

意見 8 : 児童生徒のことを考えながら取り組んでいる様子が見られてよかった。学校は、将来児童生徒がどのような力を付けていくとよいかを考えて取り組んでいる。自立するために大切なことを指導していると感じた。

意見 9 : 教職員の確保のため、教員採用試験の時期が早くなっている。教職員の専門性というのは難しいが、よい教職員を育てていけるようにしなければならない。地域の方々と共に歩んでいくことの大切さを感じており、密接に取り組んでいきたい。

6 会議のまとめ

- ・ 第 1 回学校運営協議会では、本年度の本校の学校運営基本方針について、全委員から承認が得られた。
- ・ 作業製品の価格について、全委員から承認が得られた。
- ・ 学校評価について具体的な取組みを示し、より多くの保護者の理解を得られるような工夫をすることはよい。